

平成19年3月期
決算説明資料

大村紙業株式会社

目次

■ 会社概要	・・・3
■ 事業の状況	・・・4
■ 業績概要	・・・5
■ 売上高および経常利益推移	・・・9
■ 品種別売上構成比	・・・10
■ 今後の見通し	・・・11
■ 売上高および経常利益の見通し	・・・12
■ 品種別売上高の見通し	・・・13
■ 免責事項	・・・17

会社概要

- 社 名 : 大村紙業株式会社
- 本 社 所 在 地 : 神奈川県茅ヶ崎市甘沼163-1
- 代 表 者 : 大村日出雄
- 設 立 : 1965年(昭和40年)3月17日
- 資 本 金 : 554,000千円
- 発行済株式総数 : 4,884千株
- 事 業 内 容 : 段ボール(シート・ケース・他)の製造販売
ラベル製品の製造販売・副資材商品の販売
- 事 業 部 : 湘南・東北・大阪・栃木・静岡・三重・茨城・仙台・
京都・レーベル栃木・群馬・千葉・レーベル群馬
- 営 業 所 : 会津・レーベル湘南
- 研 究 所 : 包装設計デザイン研究所

事業の状況

- 当業界におきましては、全国段ボール生産量は若干増となりましたものの、原紙メーカーによる原紙価格の大幅な値上げが当期にも実行され、また主原料の加工機械に使用の重油が高値安定、さらに素材価格の上昇から加工機械そのものの価格の大幅な上昇等非常に厳しい状況になりました。
- 当社は「採算重視」の方向を強く打ち出し原紙の値上げ以上にコストの見直し経費削減に全社一丸となって努めてまいりました。
- 生産量につきましては、段ボールシート58百万㎡（前期比1.3%減）、段ボールケース36百万㎡（前期比2.4%減）となりました。
- 売上高は4,729百万円（前期比1.3%増）となりましたものの、利益面におきましては徹底した経費削減等も試みましたが、包装設計デザイン研究所の稼動に伴う経費増、会計基準変更による役員賞与計上等今期特有の経費（41百万円）が発生したにもかかわらず、経常利益311百万円（前期比10.6%減）、当期純利益158百万円（前期比16.9%減）となりました。

平成19年3月期 業績概要①

(単位: 千円)

	平成18年3月期	平成19年3月期	前期比
売上高	4,668,725	4,729,504	60,778
売上原価	3,223,820	3,348,797	124,977
販売費及び一般管理費	1,098,805	1,072,857	▲ 25,948
営業利益	346,099	307,849	▲ 38,250
経常利益	348,061	311,143	▲ 36,917
当期純利益	190,627	158,476	▲ 32,151

※売上高: 前期比1.3%増、経常利益: 前期比10.6%減、当期純利益: 前期比16.9%減となりました。

※今期においても原紙の値上げ以上にコストの見直し経費削減に努めてまいりました。

平成19年3月期 業績概要②

(単位:千円)

	平成18年3月期末	平成19年3月期末	前期比
現金及び預金	1,500,445	1,434,085	▲ 66,360
受取手形	571,350	619,504	48,154
売掛金	674,617	730,612	55,995
たな卸資産	271,608	216,573	▲ 55,036
その他	60,755	66,652	5,897
貸倒引当金	▲ 11,213	▲ 10,800	412
流動資産	3,067,563	3,056,627	▲ 10,936
有形固定資産	1,887,233	1,889,120	1,887
無形固定資産	22,518	26,823	4,305
投資その他の資産	296,510	396,175	99,665
固定資産	2,206,261	2,311,914	105,652
資産合計	5,273,825	5,368,747	94,922

平成19年3月期 業績概要③

(単位:千円)

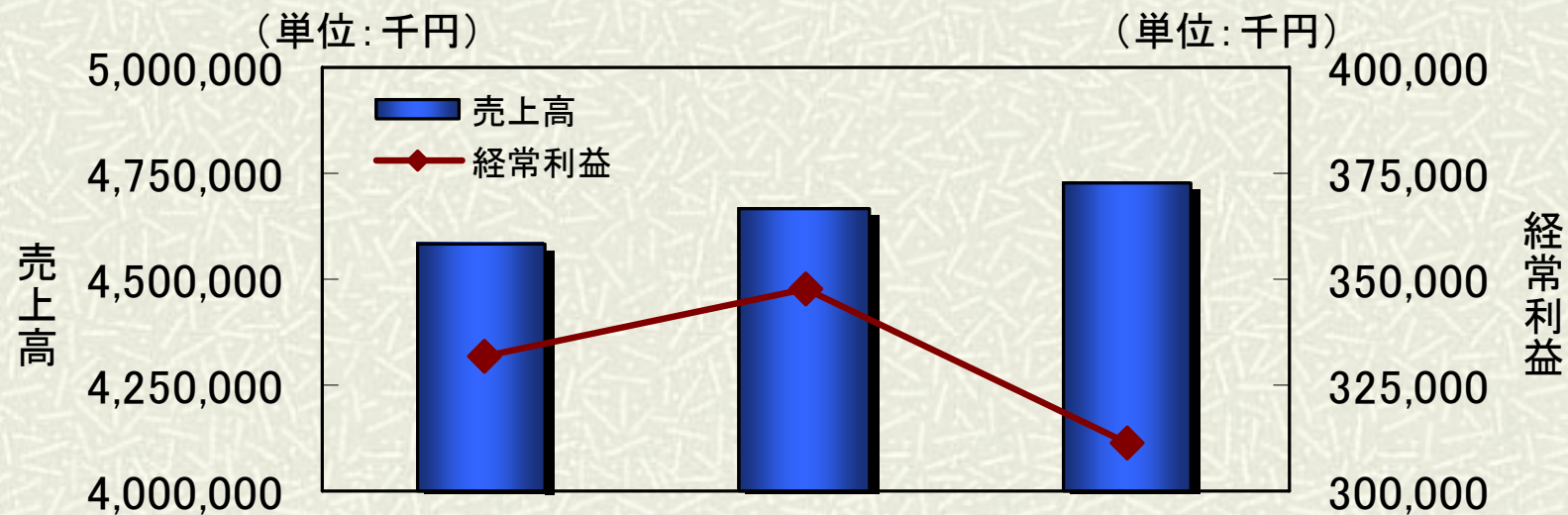
	平成18年3月期末	平成19年3月期末	前期比
支払手形	800,181	865,478	65,297
買掛金	210,998	201,638	▲ 9,360
未払法人税等	88,682	69,242	▲ 19,440
その他	196,193	200,030	3,836
流動負債	1,296,056	1,336,389	40,333
退職給付引当金	112,378	112,789	410
役員退職慰労引当金	310,703	303,710	▲ 6,992
固定負債	423,082	416,500	▲ 6,582
負債合計	1,719,138	1,752,890	33,751
資本合計	3,554,686	-	▲ 3,554,686
負債資本合計	5,273,825	-	▲ 5,273,825
純資産合計	-	3,615,857	3,620,341
負債純資産合計	-	5,368,747	5,365,135

平成19年3月期 業績概要④

(単位:千円)

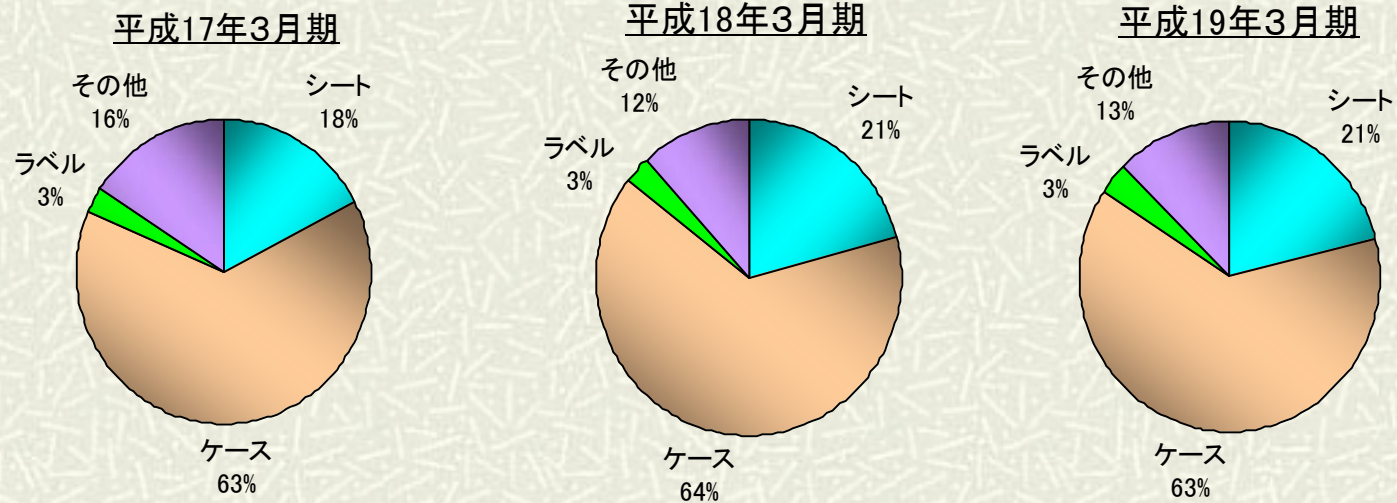
	平成18年3月期	平成19年3月期	前期比
営業活動による キャッシュ・フロー	253,056	194,044	▲ 59,011
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 164,768	▲ 191,558	▲ 26,789
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 68,908	▲ 68,818	90
増減額(減少:▲)	19,379	▲ 66,332	▲ 85,711
現金及び現金同等物の 期首残高	1,452,104	1,471,483	19,379
現金及び現金同等物の 期末残高	1,471,483	1,405,151	▲ 66,332

売上高および経常利益推移



	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期
売上高	4,583,569	4,668,725	4,729,504
経常利益	331,981	348,061	311,143

品種別売上構成比

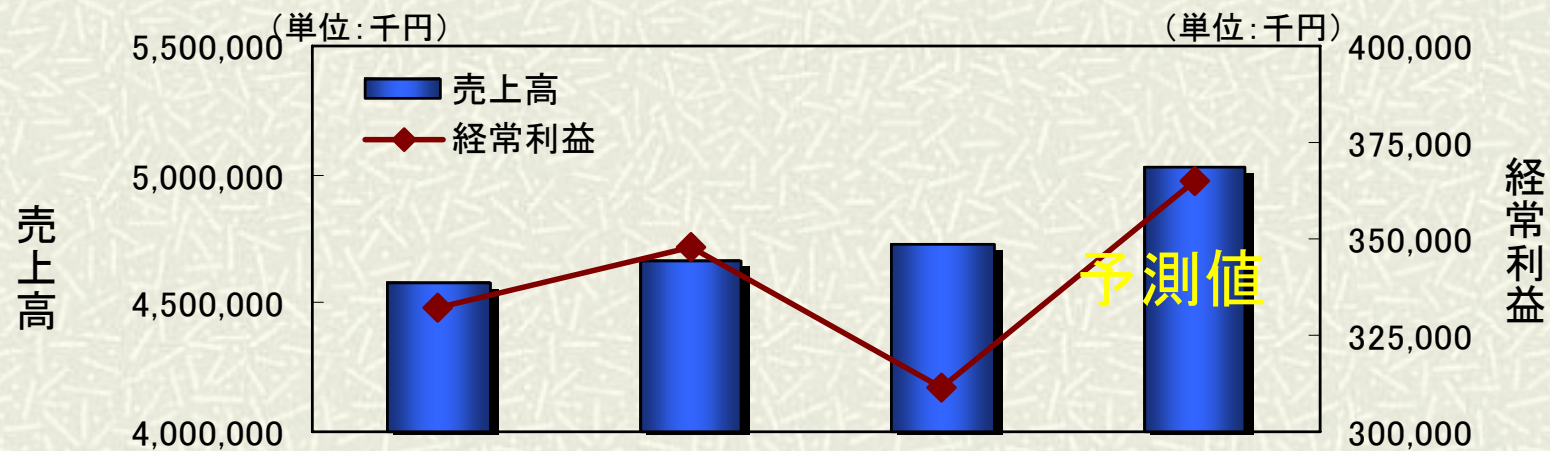


	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期
シート	802,768	968,188	1,003,407
ケース	2,929,921	3,023,777	2,983,272
ラベル	120,791	128,432	145,953
その他	730,087	548,326	596,871

今後の見通し

- 経済情勢が回復基調にあるとはいえ、消費にはまだ厳しい状況が続くと思われる中、当社の主原料であります原紙の値上げおよび加工機械に使用します重油等の高値安定が今後とも続くと予想されるため販売価格の是正が必須となってきていますが、製品への転嫁には厳しい状況が続くと思われまます。また、現群馬事業部の賃貸借契約完了に伴う埼玉県への移転を進めてまいります。
- 通期業績予想につきましては、売上高5,029百万円（前期比6.3%増）、経常利益364百万円（前期比17.3%増）、当期純利益179百万円（前期比13.5%増）を見込んでおります。

売上高および経常利益の見通し

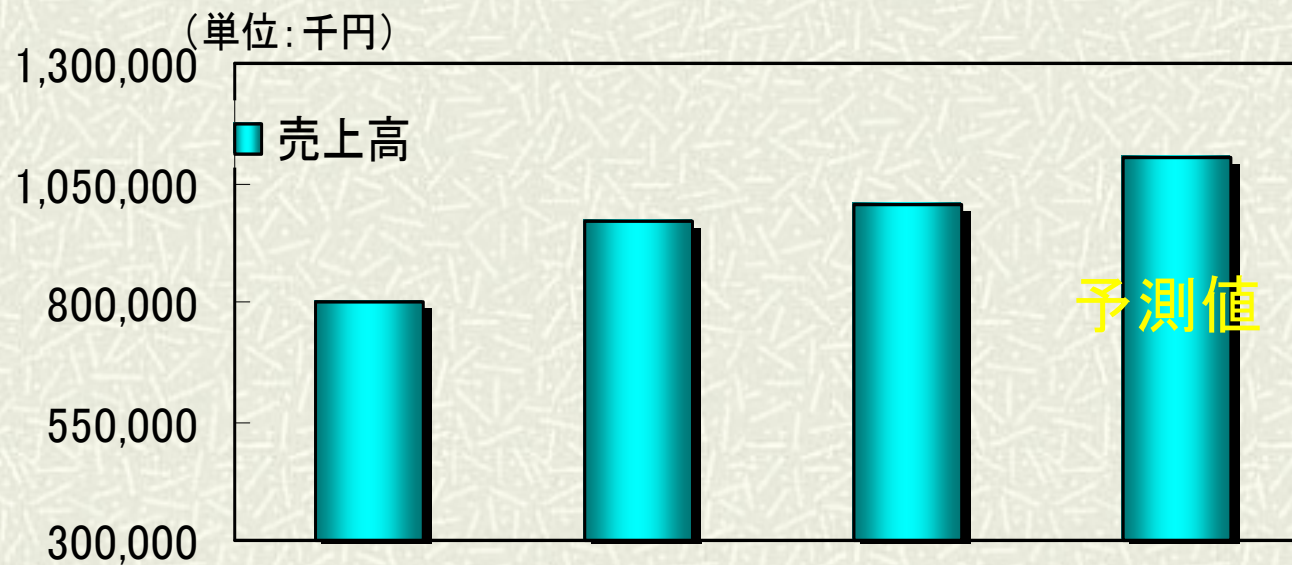


	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期 予測
売上高	4,583,569	4,668,725	4,729,504	5,029,000
経常利益	331,981	348,061	311,143	364,862

※売上高5,029百万円(前期比6.3%増)、経常利益364百万円(前期比17.3%増)、当期純利益179百万円(前期比13.5%増)の見込み。

※品種別売上高の見通しは次ページ以降をご参照ください。

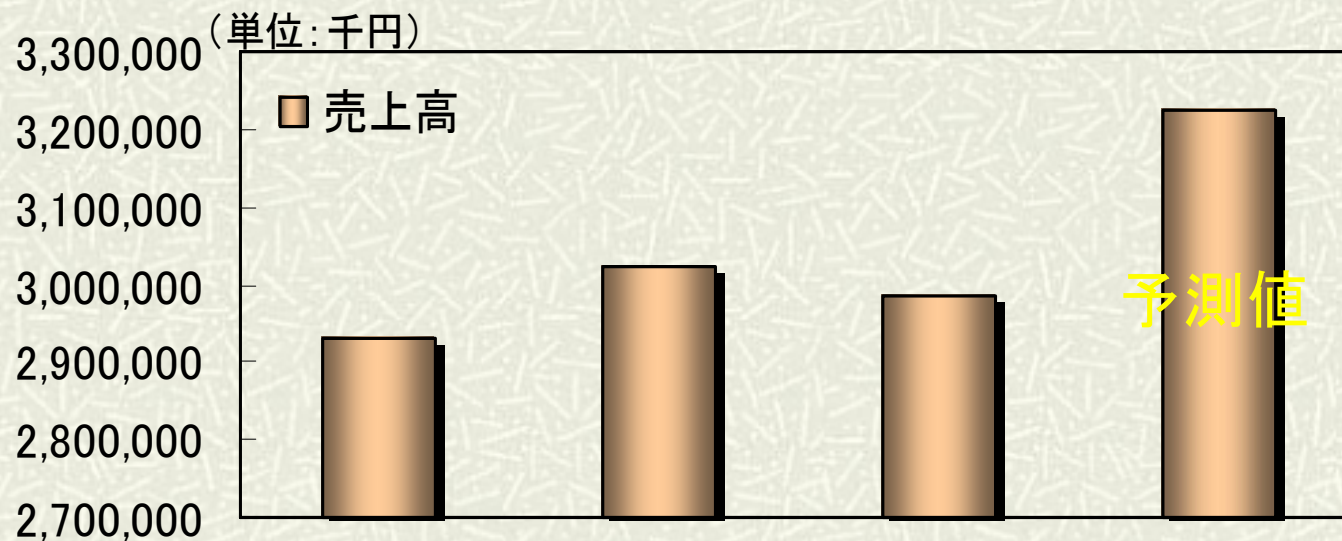
品種別売上高(シート)の見通し



	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期 予測
売上高	802,768	968,188	1,003,407	1,099,370

※売上高1,099百万円(前期比9.6%増)の見込み。

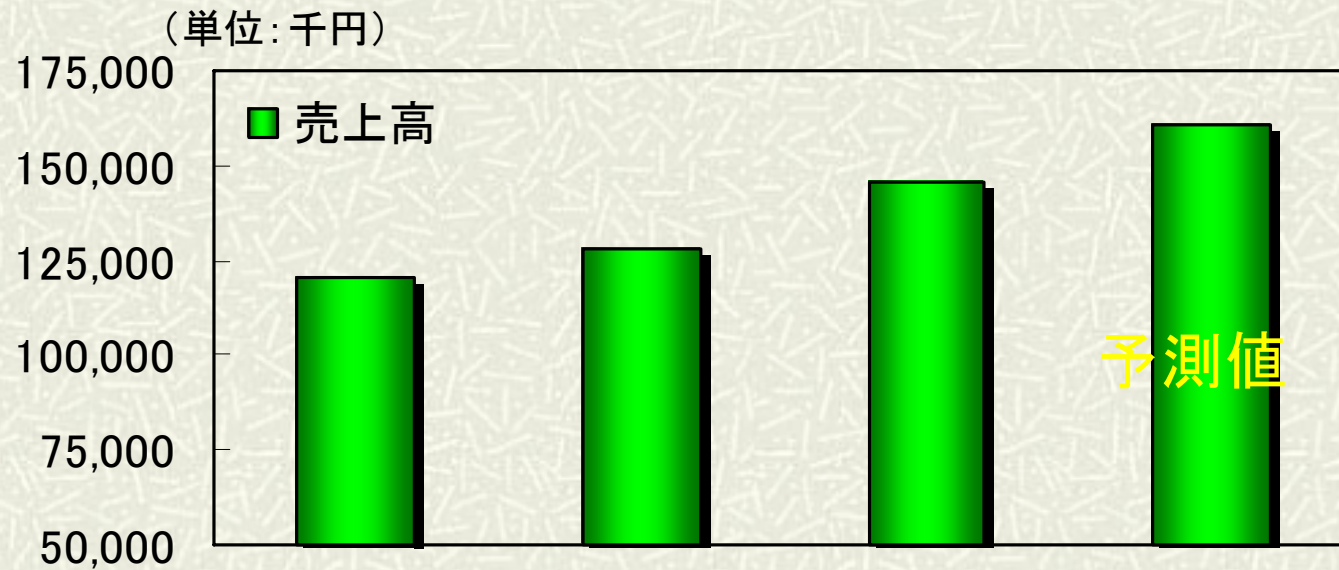
品種別売上高(ケース)の見通し



	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期 予測
売上高	2,929,921	3,023,777	2,983,272	3,222,451

※売上高3,222百万円(前期比8.0%増)の見込み。

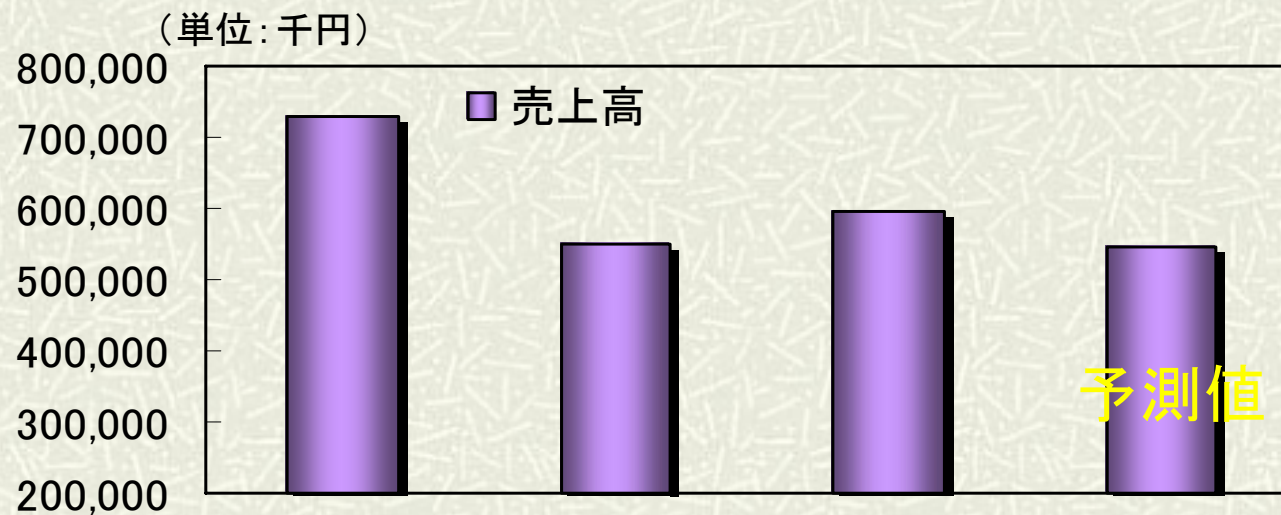
品種別売上高(ラベル)の見通し



	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期 予測
売上高	120,791	128,432	145,953	161,034

※売上高161百万円(前期比10.3%増)の見込み。

品種別売上高(その他)の見通し



	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成20年3月期 予測
売上高	730,087	548,326	596,871	546,145

※売上高546百万円(前期比8.5%減)の見込み。

免責事項

- 当資料に記載されている情報のうち当社の計画、見通し、戦略、確信などの歴史的事実でないものは、将来の業績に関する予想値であり、現時点において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断にもとづいております。実際の業績はさまざまな重要な要素により、かかる予想値とは大きく異なる結果となりうることをご承知ください。
- 当資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 当資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りなどによって生じた問題などに関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- 当資料には大村紙業の将来についての計画・戦略・業務に関する予想および見通しの記述が含まれております。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。また、市場の需給動向、製紙業界における厳しい競争、経済のファンダメンタルズ、等々に関するリスクや不確実性を際限なく含んでいます。それゆえ実際の業績・達成度は当社の見込みとは異なるかもしれないことを予めご承知おきください。